

平成30年度

教育委員会事務事業の執行状況

《上半期》

宮代町教育委員会

方針1 未来を拓く、心豊かでたくましい児童生徒の育成

基本目標1 確かな学力と自立する力の育成

施策（1）一人ひとりのよさや可能性を伸ばし、個性を生かす教育の充実	… 3
ア 教科指導の充実と指導方法の工夫・改善	
イ 学力学習状況調査等の結果の分析と活用	
ウ 少人数指導・習熟度別指導によるきめ細やかな指導の充実	
エ 中学校区を中心とした特色ある小中一貫教育の推進	
施策（2）伝統と文化を尊重し、国際性をはぐくむ教育の推進	… 5
ア 伝統と文化を尊重する教育の推進	
イ 外国語活動・英語教育の推進	
施策（3）社会の変化に柔軟に対応する学校教育の推進	… 5
ア 環境教育の推進	
イ 情報教育の推進	
施策（4）特別支援教育の推進	… 5
ア 障がいのある児童生徒一人ひとりのニーズに応じた 適正な就学支援の推進	
イ 特別支援教育体制の確立と交流及び共同学習の推進	
ウ 特別支援教育サポーターの効果的活用	

基本目標2 健康で心豊かな児童生徒の育成

施策（1）豊かな心をはぐくむ教育の推進	… 7
ア 道徳教育の推進	
イ 豊かな心をはぐくむ体験活動の推進	
ウ 読書活動の充実	
エ キャリア教育・職業教育の推進	
施策（2）総合的な不登校対策の推進	… 7
ア 教育相談体制の充実	
イ いじめ防止・不登校対策の推進	
施策（3）健康・安全教育の推進	… 9
ア 交通安全教育の推進	
イ 防災教育の推進	
ウ 防犯教育の推進	
エ 体力向上を図る指導の充実	
オ 学校保健の充実	
施策（4）学校教育における人権教育の推進	… 11
ア 人権教育推進体制の充実	
イ 人権教育の指導内容、指導方法の工夫・改善	
施策（5）学校給食の充実と食育の推進	… 11
ア 学校給食の充実	
イ 食育の推進	
ウ 衛生管理の徹底	

基本目標3 地域に開かれた質の高い学校教育の推進

施策（１）創意を生かし、家庭・地域に開かれた特色ある学校づくりの推進	・・・ 13
ア 学校評議員の活用	
イ 学校教育情報の積極的な発信	
ウ 学校評価の充実	
エ 学校応援団の推進	
オ 家庭・地域と連携した学校の安全対策の推進	
施策（２）教職員の資質向上	・・・ 13
ア 人事評価制度の充実	
イ 教職員研修の充実	
ウ 教職員モラルの向上	
エ 教職員の健康管理	
施策（３）学習環境の整備・充実	・・・ 15
ア 学校施設・設備の整備	
イ 教材教具の整備と効果的な活用	
ウ 町立小中学校の適正配置	
エ 就学に対する支援	

方針2 町民の創意を生かした学びの場づくり

基本目標4 家庭・地域の教育力の向上

施策（１）家庭の教育力の向上	・・・ 17
ア 家庭教育学級活動の推進	
イ 家庭教育への支援	
施策（２）青少年健全育成の推進	・・・ 17
ア 青少年が健やかに成長できる環境づくりの推進	
イ 青少年体験活動の推進	
ウ 育成団体との連携・支援	

基本目標5 生涯学習とスポーツの振興

施策（１）町民の創意を生かした生涯学習の推進	・・・ 19
ア 生涯学習の機会の充実	
イ 公民館活動の充実	
ウ 図書館活動とサービスの充実	
エ 文化芸術の振興	
施策（２）人権教育の推進	・・・ 21
ア 地域社会や職域における人権教育の推進	
イ 人権啓発資料の充実	
ウ 人権教育指導者の育成	
施策（３）郷土の伝統文化の継承と新しい町民文化の創造	・・・ 21
ア 文化財保護の推進	
イ 遺跡の保護と調査研究の推進	
ウ 文化財の活用と郷土学習の推進	
エ 資料館活動の充実	
施策（４）地域スポーツの振興	・・・ 25
ア 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進	
イ 誰でも気軽に参加できる健康・体力づくり活動の推進	
ウ スポーツ施設の運営と利用促進	
エ 学校体育施設利用の促進	
オ スポーツ指導者の養成と団体支援	

施策(1) 一人ひとりのよさや可能性を伸ばし、個性を生かす教育の充実

取組

ア 教科指導の充実と指導方法の工夫・改善

- ・学校課題研究の推進

- ・町研究委嘱
各小中学校での授業研究実践

- ◎文部科学省指定「教育課程特例校」
小学校における英語科の研究開発

学校教育

イ 学力学習状況調査等の結果の分析と活用

- ・学力向上等検討委員会
調査結果の分析による各校課題の解決に向けた具体的な指導内容や指導方法についての情報交換と各校の取組内容、成果、課題等の研究

学校教育

ウ 少人数指導・習熟度別指導によるきめ細やかな指導の充実

- ・町費非常勤講師配置
少人数指導やティームティーチングの指導による、個に応じたきめ細かな指導

学校教育

エ 中学校区を中心とした特色ある小中一貫教育の推進

- ・小中一貫教育推進委員会
各小中学校の特色を生かした年間計画の作成と実践、課題共有
- ・交流活動、交流授業、出前授業
- ・9年間を見通したカリキュラム

学校教育

▼宮代町教育委員会による委嘱研究推進（各小中学校）

町委嘱研究発表会開催

東小 平成30年11月1日 予定

テーマ 未定

百間中 平成30年11月16日 予定

テーマ 未定

▼教育課程特例校指定事業（H30～H31文部科学省委嘱）

百間中学校区における英語教科化の研究（H26～29）

小学3・4年生は週1時間、5・6年生は週2時間の英語授業数増（H30～31）

▼宮代町教職員全体研修会開催（平成30年8月24日）

・講演「不登校の理解と支援の視点」

▼宮代町教育課程検討委員会（平成30年12月13日 予定）

▼学力向上等検討委員会（年間3回開催）

調査結果から明確となった自校の課題や課題解決に向けた具体的な指導内容や指導方法についての情報交換と各校の取組内容、成果、課題等の共有

・第1回学力向上対策委員会

期日：平成30年5月16日

内容：平成30年度各小中学校の学力向上の取組

・第2回学力向上対策委員会

期日：平成30年8月22日

内容：埼玉県学習状況調査の分析と今後の各小中学校の取組

・第3回学力向上対策委員会

期日：平成30年12月7日 予定

内容：全国学力学習状況調査の分析と各小中学校の取組

▼小学校 非常勤講師を8人配置し、個に応じた指導を実施

非常勤講師が担任と協力し、チームティーチングや少人数指導、習熟度別学習指導等の学習形態を柔軟に取り入れた、特に算数の授業において個に応じたきめ細かな指導

▼中学校 非常勤講師を6人配置し、個に応じた指導を実施

・非常勤講師と教科担任が協力し、チームティーチングや少人数指導、習熟度別学習指導等の学習形態を柔軟に取り入れ、個に応じたきめ細かな指導が充実

・各校の実態に応じて、国語2名、社会1名、英語2名、保健体育1名を配置

▼小中一貫教育推進委員会（年間2回開催）

第1回（平成30年6月15日）

各中学校区における本年度の年間計画及び具体的な取組について

第2回（平成31年3月13日 予定）

各中学校区における本年度の実践内容と次年度に向けた課題について（予定）

▼交流活動、交流授業、出前授業、9ヵ年を見通したカリキュラム等、各中学区で学校の実態に即した特色ある教育活動を推進

施策（２）伝統と文化を尊重し、国際性をはぐくむ教育の推進

取組

<p>ア 伝統と文化を尊重する教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郷土の偉人「島村盛助」を顕彰する英語活動発表会 	<p>学校教育</p>
<p>イ 外国語活動・英語教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語教育研修会の実施 <p>◎AL T配置 各中学校に1名配置 小学校2校につき1名配置（1名増員）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語指導補助員配置（各校1名配置） 	<p>学校教育</p>

施策（３）社会の変化に柔軟に対応する学校教育の推進

取組

<p>ア 環境教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮代江戸の日＜夏＞（7月の第1土曜日）の取組 ・宮代江戸の日＜冬＞（1月の第2土曜日）の取組 ・キッズエコサミットの開催 	<p>学校教育</p>
<p>イ 情報教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報モラル教育 児童生徒、保護者、教職員を対象とした情報モラル教育実施による、ネットトラブル防止を含めた、情報モラル意識の向上 <p>◎ICT教育の推進 プログラミング教育 パソコン教室リプレイスに合わせた実践的取組の検討</p>	<p>学校教育 教育総務</p>

施策（４）特別支援教育の推進

取組

<p>ア 障がいのある児童生徒一人ひとりのニーズに応じた 適正な就学支援の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学支援委員会（年3回） 特別な配慮を必要とする児童生徒への教育・医療・福祉等専門的分野からの適切な支援 ・ことばの教室（百間小学校） 聴覚及び言語に課題のある児童に、課題の改善・克服に必要な技能を身につけさせる指導の実施 ・情緒学級 自閉・情緒に課題のある児童の教育的ニーズに応じた、適切な指導の実施 	<p>学校教育</p>
<p>イ 特別支援教育体制の確立と交流及び共同学習の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流活動の実施 宮代特別支援学校・春日部特別支援学校と小中学校との交流活動 ・特別支援学校との連携（支援籍交流・共催の研修会 等） 	<p>学校教育</p>
<p>ウ 特別支援教育サポーターの効果的活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育サポーター、サポートチーム 各小・中学校訪問の実施（拡充・各校1回以上実施） 発達検査（ウイスク）等の検査の実施 	<p>学校教育</p>

平成30年度上半期の執行状況

▼郷土の偉人「島村盛助」を顕彰する英語活動発表会（平成30年10月4日〈前原中学校区〉
10月9日〈須賀中学校区〉・11月12日予定〈百間中学校区〉）

▼外国人英語指導助手（ALT）配置（中学校各1名、小学校1名）
具体的な場面や状況にあった適切な表現を自ら考えた言語活動など、コミュニケーション能力の向上のため活用

▼日本人外国語活動補助員を配置（小学校各1名）
教員とALT、児童とのコミュニケーションの活発化

▼外国語活動・英語教育研修会の開催（平成30年8月29日）

▼教育課程特例校指定事業（H30～H31文部科学省委嘱）
百間中学校区における英語教科化の研究（H26～29）
小学3・4年生は週1時間、5・6年生は週2時間の英語授業数増（H30～31）

平成30年度上半期の執行状況

▼環境教育担当者会議の開催（平成30年5月29日）
各校の環境教育の取組、キッズエコサミット・子ども環境会議について

▼宮代夏の江戸の日（7月7日）冬の江戸の日（1月12日）の取組
庁舎内に各小中学校の代表的な取組を掲示（各校30名）

▼キッズエコサミット（平成31年1月29日予定）
各校の取組発表、食品ロスに関するパネルディスカッション

▼学校ICT環境構築デモ実施（平成30年8月23日） 教職員対象
デジタル教科書、タブレット端末の展示説明会
参加者アンケートによる需要調査実施

平成30年度上半期の執行状況

▼就学支援委員会（年間3回開催 平成30年6月7日、11月15日、平成31年1月17日予定）
特別な配慮を要とする児童生徒に対しての教育・医療・福祉等専門的分野からの適切な支援

▼特別支援教育サポートチームによる各小・中学校訪問（各校1回以上実施）
・児童生徒の観察と、専門的な立場から対象児童生徒の問題分析と効果的な指導法や対処法について学校へ提案
・学校からの要請に応じて、ウイスクIV（発達検査）の実施

▼百間小学校「難聴・言語通級指導教室」開設 H28～
登録児童数40名（授業数：年間35時間/児童）

▼交流活動（宮代特別支援学校、小中学校間）の実施

▼支援籍の実施（各小学校）

▼特別支援教育サポーター配置（小学校各1名）
特別に配慮を要する児童に対しての適切な支援

基本目標2 健康で心豊かな児童生徒の育成

施策(1) 豊かな心をはぐくむ教育の推進

取組

ア 道徳教育の推進

- ・宮代道徳の日(毎年11月19日)の取組
規範意識や生命を大切にする心、他人を思いやる心等の豊かな心の育成に向けた学校における取組を地域へ発信
- ・郷土資料・彩の国道徳資料の活用
郷土道徳資料(「島村盛助」「どんぐりピアノ」「山崎山」)を活用した、心の教育の推進
道徳教育に対する教員の意識や授業力の向上

学校教育

イ 豊かな心をはぐくむ体験活動の推進

- ・みどりの学校ファーム
米作り、野菜作りの実施
- ・各小中学校での福祉体験学習
車椅子・点字・手話・アイマスク体験

学校教育

ウ 読書活動の充実

- ・図書ボランティア活用
各小中学校の図書室の整備・本の紹介等、読書環境の充実
- ・町立図書館との連携強化
図書館司書の巡回と新図書館システムによるデータ連携

学校教育
生涯学習

エ キャリア教育・職業教育の推進

- ・中学生社会体験チャレンジ事業の推進
事業所などの職場で働き、また働く人と接することを通して、生徒の勤労観、職業観を育成

学校教育

施策(2) 総合的な不登校対策の推進

取組

ア 教育相談体制の充実

- ・相談、支援体制の整備
教育相談員配置(事務局1名)、学校訪問(月1回)
スクールカウンセラー(県より2名、各中学校に配置)
さわやか相談員(各中学校に1名配置)
ボランティア相談員(各中学校に1名配置)
不登校対策学習支援員(各中学校に1名配置)
スクールソーシャルワーカーを小学校に1名配置(拠点校 百間小)
子供の家庭環境による問題に対処するために、関係機関との連携や教員を支援

学校教育

イ いじめ防止・不登校対策の推進

- ・宮代町いじめ不登校対策連絡会議の実施(年3回)

◎各校でいじめ防止基本方針の改定

学校教育

平成30年度上半期の執行状況

▼「宮代道徳の日（11月19日）」の設定（各小学校で実践）
規範意識や生命を大切に作る心、他人を思いやる心等の豊かな心の育成に向けた取組準備

▼郷土道徳資料（「島村盛助」「どんぐりピアノ」「山崎山」）の活用
・身近な地域教材を活用した心の教育の推進
・道徳教育に対する教員の意識や授業力の向上

▼年次研修における授業研究会の実施

▼学校ファームの推進（各小中学校）

▼各小中学校での福祉体験学習
（車椅子・点字・手話・アイマスク体験）

▼朝の読書活動、学校図書ボランティア活用、学校図書の充実（各小中学校）
小学校における「読み聞かせ、読み語り」の実施

▼職場体験学習を各中学校で実施（6月実施・中学2年生）
事業所などの職場で働き、また働く人と接することを通して、生徒の勤労観、職業観を育成

▼ふれあい講演会（中学校で開催）
進路に対する生徒・保護者の意識の啓発

平成30年度上半期の執行状況

▼不登校対策学習支援員配置（中学校各1名）

▼教育相談員（教育委員会事務局内1名配置）
教育相談員による学校訪問（毎月1回、各小中学校を訪問）

▼さわやか相談員（中学校各1名配置）、ボランティア相談員（中学校各1名配置）
さわやか相談室等で学び、教室への復帰支援

▼スクールカウンセラー（県より2名、各中学校に配置）
須賀中 毎週、前原中・百間中 隔週
専門的な見地からの保護者への支援や相談活動

▼スクールソーシャルワーカー配置（拠点：百間小学校）

▼いじめ・不登校対策会議の実施（年間3回、各学期1回）
各校の課題や成果ある取組についての共有化

施策（3）健康・安全教育の推進

取組

<p>ア 交通安全教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全啓発資料「気をつけて」の作成 ・交通安全ポスター・作文コンクール ・交通安全教室（各小中学校） 	<p>学校教育</p>
<p>イ 防災教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練（各校） 地震・火災・竜巻・不審者対応訓練の実施 	<p>学校教育</p>
<p>ウ 防犯教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯ブザー配布（小学1年生） ・薬物乱用防止教室 ・不審者対応訓練 	<p>学校教育</p>
<p>エ 体力向上を図る指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体力向上推進事業 授業研究会・各校の実態に応じた取組の実施 	<p>学校教育</p>
<p>オ 学校保健の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校保健委員会 各校において児童生徒の健康増進に関する取組の実施 	<p>学校教育 教育総務</p>

▼啓発用資料・防犯対策啓発資料「気をつけて」（編集中）

▼交通安全ポスター、作文コンクール（選考中）

▼交通安全教室開催（各小中学校）

▼避難訓練（各小中学校）

地震、火災、竜巻等を想定した避難訓練及び引渡し訓練の実施

▼防犯ブザーの配布（新入学児童 全員）

▼各小中学校において年に1回、薬物乱用防止教室を開催

▼不審者対応避難訓練の実施（各小中学校）

▼宮代町立小・中学校児童生徒体力向上推進委員会（年間4回）

・体育部会

進んで体力づくりに取組める児童生徒の育成（笠原小研究授業）予定

・保健部会

自らの健康を保持・増進できる児童生徒の育成

（各校の健康教育の実践）

▼平成30年度第65回埼玉県学校歯科保健コンクール（応募、審査中）

▼学校保健委員会

・各小中学校における学校保健委員会の実施

施策（４）学校教育における人権教育の推進

取組

ア 人権教育推進体制の充実

- ・宮代町人権教育推進協議会との連携
人権問題研修会開催、各種研修会への参加

学校教育

イ 人権教育の指導内容、指導方法の工夫・改善

- ・子どもの人権講座（対象：小学6年生、11月）
- ・人権作文発表会
人権作文「あおぞら」編集
- ・人権教育に関する研修会

学校教育

施策（５）学校給食の充実と食育の推進

取組

ア 学校給食の充実

- ・多様な献立メニュー
「世界の料理」「日本全国の郷土料理」「季節の行事食」「我が家の自慢料理」など、楽しく食べながら社会性や豊かな人間性を醸成する取り組み

- ・地場産食材の活用促進

◎アレルギー対策 申請～確定 ルートの確立
除去食、代替食の提供

教育総務

イ 食育の推進

- ・栄養指導（全小中学校、小学1年生から中学2年生）
学年毎テーマを設けて食育を推進
- ・家庭向けの食育推進
給食だより（毎月）、食育だより（毎学期）の発行

教育総務

ウ 衛生管理の徹底

- ・衛生点検の実施

教育総務

平成30年度上半期の執行状況

▼各種研修会と宮代町人権教育推進協議会による活動

人権意識の高揚と差別のない明るい地域社会づくりの推進が図られ、研修等を通して人権について考えるきっかけを提供し、人権を尊重する意識を高揚

▼人権文集（あおぞら第24集）の発行準備 700部（編集中）

▼宮代町人権教育推進協議会による啓発

研修会 平成30年6月25日 30名

▼教職員研修会開催（平成30年8月20日）

テーマ「差別の現実から学ぶ」 130名

▼子ども人権講座（平成30年11月26日、28日予定 小学6年生）

▼人権作文発表会（平成30年12月6日予定 小中学生）

平成30年度上半期の執行状況

▼多様な献立メニューの実施

「外国料理（コロンビア、ポーランド等）」「各都道府県の郷土料理」「季節の行事食」「リクエスト献立」「我が家の自慢料理」など、楽しく食べながら社会性や豊かな人間性を醸成

▼地場産食材の活用

・新しい村・産業観光課等との地場産食材活用のための検討会議開催（平成30年6月19日）

▼放射線対策

・使用食材の産地（予定・実績）公表（毎月）
・使用食材の放射性物質の測定（毎週1回、3品目）

▼アレルギー対策

・除去食、代替食の提供
・学校給食アレルギー対応会議の開催（各小中学校）

▼食育の推進

・学年に応じたテーマによる栄養指導（小学1年生～中学2年生）
・給食だより（毎月）、食育だより（毎学期）による食育推進

▼施設の定期保守・点検と改修・修繕

・改修・修繕の実施

▼定期点検実施

基本目標3 地域に開かれた質の高い学校教育の推進

施策(1) 創意を生かし、家庭・地域に開かれた特色ある学校づくりの推進

取組

<p>ア 学校評議員の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校評議員会開催（各校5名） ・毎学期、教育活動全般についての意見交換を通じて提言や意見を活用した特色ある学校づくりの展開 	<p>学校教育</p>
<p>イ 学校教育情報の積極的な発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各小中学校HP、学校だより等 ・授業公開、学校行事公開（運動会、文化祭、合唱祭等） 	<p>学校教育</p>
<p>ウ 学校評価の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校評価の実施と分析、活用、結果の公表 	<p>学校教育</p>
<p>エ 学校応援団の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町民みんなが先生制度 ・環境整備、学習ボランティア 他 	<p>学校教育</p>
<p>オ 家庭・地域と連携した学校の安全対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こども110番の家 ・スクールガードリーダーの配置（各小学校で組織） ・通学路点検 	<p>学校教育</p>

施策(2) 教職員の資質向上

取組

<p>ア 人事評価制度の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間スケジュールに基づいた人事評価の充実 	<p>学校教育</p>
<p>イ 教職員研修の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨時的任用教員研修、町非常勤講師研修、年次研修の充実 ・各種研修会への参加推進 	<p>学校教育</p>
<p>ウ 教職員モラルの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・倫理確立委員会（各校） ・年間計画に基づいた、ボトムアップ型の委員会実施 	<p>学校教育</p>
<p>エ 教職員の健康管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員健康診断の実施（8月） ・メンタルヘルスチェックの実施（8月） 	<p>学校教育</p>

平成30年度上半期の執行状況

- ▼学校評議員会設置（小中学校各5名）
 - ・教育活動全般についての意見交換
 - ・提言や意見を活用した特色ある学校づくりの展開
 - ・次年度の学校課題や目標設定の参考として活用
 - ・地域での子供たちの様子等についての意見から具体的な対応を実践

- ▼学校要覧、学校パンフレットの作成（各小中学校）
- ▼学校だよりの作成（各小中学校） 地域へも配布
- ▼学校ホームページの更新（各小中学校）

▼学校関係者評価の実施

- ▼保護者、地域への学校評価の公表
 - ・学校の課題の明確化と、次年度に向けての教育計画の更新

▼学校応援団活動

図書ボランティア、環境整備、部活動・学習支援、スクールガード他

- ▼「こども110番の家」の設置（119軒）
 - ・抑止力として、不審者による重大な事件発生なし
- ▼「スクールガード」（各小中学校で組織、計267名）
 - 「スクールガードリーダー」（小学校に各1名、県からの委嘱）
 - ・下校時における不審者情報の減少
 - ・地域の防犯意識の高揚
- ▼各小中学校における避難訓練（毎学期）
- ▼緊急時における対応マニュアルの見直し

平成30年度上半期の執行状況

- ▼年間スケジュールに基づいた人事評価の充実
 - 適切な人事評価実施のために研修会実施

▼対象、階層別研修

- ・臨時的任用教員研修、町非常勤講師研修、年次研修の充実
- ・各種研修会の実施

▼倫理確立委員会及び服務研修会の実施（各校）

▼教職員健康診断（平成30年8月17日）

▼ストレスチェック（平成30年10月予定）

施策（3）学習環境の整備・充実

取組

ア 学校施設・設備の整備

- ・小中学校施設の管理運営（保守、修繕・改修）
防犯カメラによる防犯対策の実施

- ・教育系ネットワークシステム整備
校務支援システム導入

- ◎パソコン教室リプレイス準備
タブレット導入の検討

学校教育
教育総務

イ 教材教具の整備と効果的な活用

- ・教材教具・備品整備

学校教育

ウ 町立小中学校の適正配置

- ・広報活動
「教育だより」発行

- ◎中学校校舎劣化診断の実施

教育総務

エ 就学に対する支援

- ・就学援助制度の活用推進

学校教育

▼学校施設環境の維持・改善

小中学校エアコン本稼動

普通教室（小2～6・中1・中2）、音楽室、保健室（平成29年度工事）

▼教育系ネットワークシステム

校務支援システムによる児童生徒情報管理、成績処理

操作研修会の実施（適宜）

▼学校ICT環境構築デモ実施（平成30年8月23日） 教職員対象

デジタル教科書、タブレット端末の展示説明会

参加者アンケートによる需要調査実施

▼授業の内容を深め、学力向上を図るため教材教具の設備充実

体育、音楽等の教材教具

ポスタープリンター、エバーマット、アウトドアタイマー、楽器（オルガン、アルトホルン、サクソフォン、箏）

▼教育だより「みやしろ」による広報

平成30年度の取組①中学校劣化診断の実施、②将来生徒数の推計等

・中学校校舎劣化診断（平成30年7月～平成31年2月）

構造躯体の健全性の把握等

▼就学援助費の支給（ ）内は前年度

・小学校

就学援助費支給者

対象者	金額
124名	2,825,592円
(124名)	3,209,346円)

特別支援教育就学奨励費支給者

14名	101,393円
(22名)	229,959円)

・中学校

就学援助費支給者

97名	5,061,191円
(104名)	5,567,432円)

特別支援教育就学奨励費支給者

8名	73,350円
(6名)	88,187円)

方針2 町民の創意を生かした学びの場づくり基本目標4 家庭・地域の教育力の向上

施策(1) 家庭の教育力の向上

取組

ア 家庭教育学級活動の推進

- ・家庭教育学級開催
- 学校との連携

生涯学習

イ 家庭教育への支援

- ・家庭教育支援
- 入学準備金貸付金補助
- 奨学資金貸付

教育総務

施策(2) 青少年健全育成の推進

取組

ア 青少年が健やかに成長できる環境づくりの推進

- ・青少年非行防止活動(青少年育成推進員)
- 有害図書の区分陳列状況巡回確認、夜間パトロール実施など

生涯学習

イ 青少年体験活動の推進

- ・子ども大学みやしろ
子供たちの知的好奇心に応える場として日本工業大学を中心として講座を開設
- ・新みやしろ郷土かるた大会
郷土宮代の歴史、名所、文化などを感じ郷土愛を育むため実施
競技を通じた仲間づくり、ルールを守ることなど健全育成につながる体験機会を提供
- ・あそべんちゃーわーど
山崎山の自然を活かした青少年の自然体験活動を共栄大学と連携し実施

生涯学習

ウ 育成団体との連携・支援

- ・青少年相談員活動(サマーキャンプ他)
- ・青少年育成推進活動(非行防止パトロール他)
- ・子ども会育成連絡協議会との連携(かるた大会他)
- ・青少年健全育成団体支援(特定分野総括助成金)

生涯学習

平成30年度上半期の執行状況

▼家庭教育学級の開催

各小学校と連携し、就学時健康診断の時間を活用して親の学習会を開催
(平成30年11月予定)

須賀中学校PTAの希望により、親の学習会を開催
(平成30年11月予定)

▼入学準備金補助制度 利子補給 H29 2件 上限30,000円
平成30年度申請件数 2件 (H30.9.28現在)

平成30年度上半期の執行状況

▼青少年非行防止活動 (青少年育成推進員)

駅頭キャンペーン 平成30年7月10日

夜間パトロール 平成30年8月25日

コンビニエンスストア (有害図書) 巡回 平成30年11月予定

▼子ども大学みやしろの開催 平成30年9月17日～11月11日 4日間
参加者: 54名 (H29 57名)

▼新みやしろ郷土かるた大会の開催 平成30年7月1日
参加者: 87チーム・261名 (H29 80チーム・240名)

▼彩の国21世紀郷土かるた 宮代大会の開催 平成31年1月20日予定
個人戦及び団体戦 (H29 個人戦6名、団体戦の部17組・68名)
※上位チームは埼玉北大会及び県大会に出場

▼あそべんちゃーわーど
諸事情により開催を見送り

▼青少年育成団体との連携

- ・青少年相談員サマーキャンプ実施委託 (平成30年7月29～30日)
- ・青少年育成推進員による啓発活動、非行防止パトロール他の実施
- ・子ども会育成連絡協議会のかるた大会への協力 (審判、読み手)

基本目標5 生涯学習とスポーツの振興

施策(1) 町民の創意を生かした生涯学習の推進

取組

ア 生涯学習の機会の充実

- ・みやしろ大学（対象60歳以上）
運営委員（10名）を中心とした講義等の企画・運営

生涯学習

イ 公民館活動の充実

- ・公民館3館の適正管理
利用者の安全と快適な利用環境づくりのため、週2回の巡回点検をはじめ、定期清掃、消防訓練などを実施

- ◎和戸公民館外壁等改修工事
雨漏り対策等工事の実施

生涯学習

ウ 図書館活動とサービスの充実

- ・町立図書館の管理運営（指定管理者との連携）
- ・新図書館システムを活用した小中学校図書室との連携強化
- ・調べる学習コンクールの開催

- ◎デジタル化した郷土資料の活用（学校授業での活用、郷土史講座開催等）

生涯学習

エ 文化芸術の振興

- ・町民文化祭（11月2日～5日）
文化・芸術活動の成果の発表
舞台発表、作品展示、公演会の開催
- ・文化芸術団体の支援（特定分野総括助成金）

生涯学習

▼みやしろ大学の開催（平成30年4月～12月・全8回）

運営委員：10名

登録：307名（H29 329名）

講義：4月17日 埼玉でも開催！東京2020 オリンピック・パラリンピック 208名

5月15日・22日 ウォーキング～宮代町の隠れた魅力を再発見～ 127名

6月19日 だまされないぞ！悪徳商法！ 170名

7月17日 人間と機械・ロボットは共存できるのか？ 163名

9月18日 音楽の時間～グリーンフルトネーズ・アワー～ 180名

▼平成31年成人式（平成31年1月13日予定）

・新成人から募った成人式実行委員会にて検討、準備中

▼3館（和戸、百間、川端）体制により運営 *8月末現在（ ）内は平成29年度実績

「地域の身近な学習拠点」として、文化芸術から軽スポーツまで、様々な活動に利用

開館日数 131日 稼働率47.2%（H29 開館日数308日 稼働率46.3%）

利用者数 21,210人（H29 49,948人）

利用回数 2,227件（H29 5,136件）

・和戸公民館外壁等改修工事

工期 平成30年11月13日～12月28日予定

▼指定管理者による管理運営

指定管理者（株）図書館流通センター

指定期間 平成28年4月1日～平成33年3月31日

▼蔵書数 *年度途中のため未集計（ ）内は平成29年度実績

図書資料 — 冊（H29 257,112冊）

うち一般書 — 冊（H29 196,708冊）

うち児童書 — 冊（H29 60,404冊）

視聴覚資料 — 点（H29 8,043点）

▼上半期利用実績 *8月末現在（ ）内は平成29年度実績

開館日数 125日（H29 291日）

貸出者数 41,444人（H29 97,623人）

貸出冊数 150,723冊（H29 358,647冊）

▼月例・季節行事等の参加者数 *8月末現在（ ）内は平成29年度実績

延べ1,682人（H29 4,572人）

▼デジタル化した郷土資料の活用

・学校授業での活用の検討

・デジタル化した企画展資料の公開

・動画コンテンツの公開

▼第40回宮代町民文化祭（平成30年11月2～5日予定）

・町民の生涯学習活動の発表、鑑賞者が活動に参加するきっかけづくりの場として開催

・文化公演会「青島広志の楽しい音楽会」（平成30年11月4日予定）

▼特定分野総括助成金の交付

・市民団体との継続的な協働により、町の文化芸術の振興を図るため、宮代町文化協会に対し助成金を交付

宮代町文化協会 405,000円（H29 425,000円）

施策（２）人権教育の推進

取組

<p>ア 地域社会や職域における人権教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮代町人権教育推進協議会 人権意識の高揚と差別のない明るい地域社会づくり ・障害者差別解消法、部落差別解消法等の法制定を踏まえた人権教育の実施 	生涯学習
<p>イ 人権啓発資料の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・啓発資料購入、配布 ・啓発活動 	生涯学習
<p>ウ 人権教育指導者の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種研修会への参加 	生涯学習

施策（３）郷土の伝統文化の継承と新しい町民文化の創造

取組

<p>ア 文化財保護の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財保護、保存 文化財保護法に基づく試掘調査、発掘調査、整理作業 	生涯学習
<p>イ 遺跡の保護と調査研究の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埋蔵文化財発掘調査 	生涯学習
<p>ウ 文化財の活用と郷土学習の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史講座、子供体験講座の実施 夏休みを中心として各種講座の実施 ・企画展、特別展の開催 ・文化財案内板設置 	生涯学習

▼各種研修会と宮代町人権教育推進協議会による活動

人権意識の高揚と差別のない明るい地域社会づくりの推進を図るため、研修会等を通して人権について考える機会を提供

▼人権文集（あおぞら第24集）の発行 700部（編集中）

▼宮代町人権教育推進協議会による啓発

研修会 平成30年6月25日 30名／年3回予定（H29年度 3回・102名）

▼教職員研修会開催（平成30年8月20日）

テーマ「差別の現実から学ぶ」 130名

町内に残る貴重な文化財の保護と、文化財に対する調査

▼文化財保護委員会の運営（委員8名） 年3回予定

第1回 平成30年6月27日

文化財保護法に基づく、試掘調査、整理作業

▼埋蔵文化財の所在の有無を確認する試掘調査

・4件 個人住宅建設に伴うもの

（近接遺跡：姫宮神社遺跡、東遺跡、西光院遺跡、道仏上遺跡）

▼埋蔵文化財の遺物整理

・地蔵院遺跡、山崎遺跡等の整理作業を実施

▼町内に残る貴重な文化財を保護するための啓発活動

・土器づくり教室 平成30年7月21日、8月24日 小中学生 18名

・夏休み体験教室「郷土資料館へ行こう」 8月 小中学生 延べ97名

縄文ペンダントづくり（1回） まが玉づくり（1回） しぼり染め体験（2回）

和とじノートづくり（2回）

エ 資料館活動の充実

・郷土資料館管理運営

「見て、聞いて、体験して」という基本的な考えのもと、特別展や企画展、講座等を実施、資料の整理、保存、調査、研究を推進

◎展示室等空調機器更新工事

常設展示室・特別展示室等の空調機器更新工事の実施

◎町指定文化財旧加藤家住宅屋根修繕工事

屋外展示物である町指定文化財・旧加藤家住宅の屋根の修繕

生涯学習

-
- ▼開館実績 日数 132日 (9月末) / 利用者総数 6,783人 (9月末)
 - *空調機器更新工事に伴う臨時休館 16日間
 - ▼普及、啓発事業の実施
 - ・郷土資料館のホームページを通じた宮代町の歴史、文化財の紹介
 - 文化財・建造物調査報告書、古文書史料集、郷土史料など書籍として刊行されていない資料をPDFで公開
 - ▼特別展・企画展の開催
 - 「古文書に見る人々の暮らし3 弘化3年の水害」
平成30年3月17日～ 5月6日 1,358人 (4・5月分)
 - 「広報みやしろ～発信された宮代あれこれ～」
平成30年5月12日～ 7月8日 2,550人
 - 「収蔵品で語る宮代の民俗3 てぬぐいのある風景」
平成30年7月14日～10月21日 2,775人 (9月末)
 - ▼各種講座・体験学習教室 夏休みを中心として各種講座を開催
 - 「御朱印帳づくり体験講座」
平成30年6月20・24日 延べ 28名
 - 「縄文土器づくり教室」
平成30年7月21日・8月24日 18名
 - 「夏休みとっておき体験～郷土資料館へ行こう」
平成30年8月1～14日 延べ 97人
 - 「かやぶき民家で聞く昔話」
平成30年8月5日 20人
 - 「移築民家と「アタラシイ」ゲキ15」
平成30年9月23日 25人
 - 「琵琶のしらべ」
平成30年9月30日 (台風接近に伴い中止)
 - ▼古文書・民俗資料の整理
 - ・新寄贈民具などの整理作業、諸家文書の整理作業
 - ▼小学生への昔の暮らしや道具、遺跡や土器の説明等の学習支援
 - ・百間小学校2年生「町のすてき大はっ見」
 - ▼各種研修受け入れ
 - ・博物館学芸員実習
平成30年7月31日～8月15日 (うち10日間) 4名
 - ・初任教員研修
平成30年8月3日 1名

 - ・展示室等空調機器更新工事
常設展示室・特別展示室等の空調機器更新完了

 - ・町指定文化財旧加藤家住宅屋根修繕工事 (平成30年12月予定)
-

取組

<p>ア 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町民体育祭（10月7日） 予備日8日 町民の健康増進、体力の向上、生きがいくりと地域コミュニティの醸成 ・綱引大会（12月2日） ・各種スポーツ大会・教室 町民スポーツ大会、ファミリーハイキング、年少者スキー教室 	<p>生涯学習</p>
<p>イ 誰でも気軽に参加できる健康・体力づくり活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さいかつぼーる体験（全10回） ・あそびと運動 トライ（対象：小学校1・2年生 春・秋 各5回） チャレンジ（対象：小学校3・4年生 全15回） ・大人の体力テスト 	<p>生涯学習</p>
<p>ウ スポーツ施設の運営と利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町営グラウンド、テニスコート、アーチェリー場の適正管理 地域の身近な運動広場として、草刈や修繕など適切な管理を行い、スポーツ活動や地域コミュニティ醸成のため地域活動などにも利用 ・ぐるる宮代の管理運営（指定管理者との連携） 指定管理者 ミズノグループ 代表企業 美津濃株式会社 指定期間 平成30年4月1日～平成35年3月31日（5年間） <p>管理業務や経理状況に関する報告（随時）、定期打合（月1回）実施</p> <p>◎総合体育館合併処理浄化槽修繕工事</p>	<p>生涯学習</p>
<p>エ 学校体育施設利用の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校施設開放（体育館、グラウンド） 	<p>生涯学習</p>

- ▼第46回町民体育祭（平成30年10月7日）
参加チーム16チーム/41地区（平成29年度20チーム/47地区）
- ▼第35回宮代町綱引大会（平成30年12月2日予定）
- ▼町民スポーツ大会（9大会）
実施期間 平成30年7月8日～平成31年1月14日予定
参加者総数 未確定（平成29年度 団体43チーム、個人229人）
- ▼第21回ファミリーハイキング（平成30年10月21日予定）
行先：山中湖、忍野八海
- ▼第44回年少者スキー教室（平成30年1月12日～13日予定）
行先：栃木県湯元スキー場
対象：小学4～6年生
- ▼少年少女スポーツ振興事業
 - ・少年少女スポーツフェスティバル 平成30年6月17日
 - ・少年少女ロードレース大会 平成31年2月予定

- ▼大人のスポーツフィールド（全10回中 4回開催・延べ36人） *9月末現在
- ▼あそびと運動
 - トライ 小学1・2年生対象
春季 全5回 20名／延べ76名
秋季 全5回予定
 - チャレンジ 小学3・4年生対象
平成30年4月～平成31年3月（8・9月休み） 全14回予定
4月～7月 6回開催 参加者数22名・延べ118名
- ▼大人の体力テスト
平成30年6月3日開催 参加者20名

- ▼総合運動公園 開館日数141日／利用者総数99,604人 *8月末現在
(平成29年度実績 217,955人)
- ・指定管理
第3期：平成30年4月1日～平成35年3月31日 ミズノグループ
管理業務や経理状況に関する報告（随時）定期打合（月1回）実施
- ・自主事業の実施 事業開催中 参加者延べ人数 H29年度実績 45,651人
スポーツ（テニス教室、水泳教室、バドミントン教室、新体操教室等）
健康（膝痛・腰痛体操教室）
- ・総合体育館合併処理浄化槽修繕工事（平成30年12月予定）

- ▼社会体育施設
利用者総数 *年度途中のため未集計（平成29年度実績 75,686人）
スポーツ活動や地域コミュニティ醸成のため活動などにも利用される身近な運動場の草刈りや修繕など適切な管理を実施
グラウンド（前原、東、宮東、東条原）
宮東テニスコート
山崎アーチェリー場
- ・学園台グラウンドネット撤去工事完了

- ▼学校施設開放（夜間及び土日祝日の開放） *年度途中につき未集計
体育館（各小中学校） 集会室（笠原小学校）
グラウンド（各小学校） 夜間照明（前原中学校）
校庭等利用（H29年度実績 595件 14,039人）
体育館等利用（H29年度実績 1,518件 25,598人）

<p>オ スポーツ指導者の養成と団体支援</p> <ul style="list-style-type: none">・スポーツ推進委員活動（各種研修機会）・スポーツレクリエーション団体支援（特定分野総括助成） 体育協会の広報活動、各加盟団体活動費等を助成・総合型地域スポーツクラブ育成支援	生涯学習
---	------

▼スポーツ推進委員活動（推進委員14名）

・定例会 毎月開催

・協力事業

さいかつぼーる体験（全10回）

あそびと運動 トライ 小学1・2年生対象（全10回）

チャレンジ 小学3・4年生対象（全10回）

大人の体力テスト（平成30年6月3日）

・広報誌「スポーツ推進委員だより」発行（年1回/平成30年11月1日発行予定）

▼特定分野総括助成金の交付

宮代町体育協会、宮代町スポーツ少年団

市民団体との継続的な協働により、町のスポーツ・レクリエーションの振興を図るため、関係団体に対し助成金を交付
